

**<概要>**

この科目は「情報システム」をテーマとする下記クラスの履修登録者を対象に開講されるものです。

「3年次演習 1-002 クラス」演習担当者：醍醐 元正

「3年次演習 1-020 クラス」演習担当者：宮崎 耕

「3年次演習 1-033 クラス」演習担当者：高井 才明

主な内容は授業計画に示したとおりですが、これ以外にも関連する最新のトピックスを随時取り上げる予定です。

**<到達目標>**

アプリケーションソフトウェアの設計と開発に関する基礎知識と基本技能を修得することができます。

**<授業計画>**

(実施回)	(内容)	(授業時間外の学習)
・	ソフトウェア開発の基礎	プレゼンテーション, 質疑応答の準備
・	モデリングの方法	プレゼンテーション, 質疑応答の準備
・	プログラミング言語	プレゼンテーション, 質疑応答の準備
・	開発ツール	プレゼンテーション, 質疑応答の準備
・	プログラミングの基本	プレゼンテーション, 質疑応答の準備
・	クラスとオブジェクト	プレゼンテーション, 質疑応答の準備
・	ファイルとストリーム	プレゼンテーション, 質疑応答の準備
・	パッケージの利用	プレゼンテーション, 質疑応答の準備
・	モバイルアプリケーション	プレゼンテーション, 質疑応答の準備
・	ネットワーク	プレゼンテーション, 質疑応答の準備
・	セキュリティ	プレゼンテーション, 質疑応答の準備
・	総括	総復習

以上の項目について15回の授業を行います。

※授業計画は受講者数や進捗状況などに応じて、受講生と相談の上、変更することがあります。

※授業は「3年次演習1」との同学期並行履修を前提に、科目間で相互に連携を取りながら実施されます。

**<成績評価基準>**

**平常点 40%**

出席, クラスへの参加・貢献, 予習・復習状況の評価します。

**担当回のプレゼンテーションなど 40%**

プレゼンテーションの内容およびスキル, 質疑応答の評価します。

**期末の成果報告 20%**

授業全般について最終的な修得状況の評価します。

※評価比率は、受講者数やプレゼンテーションの担当回数、授業の実施状況によって調整することがあります。

**<参考文献>**

アंक 『Java の絵本-増補改訂版-』 (翔泳社, 2005), ISBN:978-4-7981-0837-7

※上記のほかにも、講義中に適宜紹介します。